

宮崎労働基準協会報

守ります!健康管理と安全確認 笑顔ひろがるゼロ災職場



帯封の事業所名の下
5ケタの数字は会員番号です

平成27年度全国安全週間スローガン
危険見つけてみんなで改善
意識高めて安全職場



『杜の小径』

作者 井上正光 氏 (当協会講習講師・元県立高校教諭)

目次 CONTENTS

- 定時総会・支部總會のお知らせ2
- 熱中症を防ごう!熱中症予防指導員研修3
- 専門的知識等を有する有期雇用労働者等に関する特別措置法が施行4
- 建設労働者確保育成助成金をご活用ください5
- 衛生管理者受験準備講習&模擬試験6
- なんでも労務相談6
- 中小企業無災害記録証授与制度のご案内7
- 死亡災害発生状況7
- 講習のご案内8

サボテン

天気の良い休日は、大淀川沿いの河川敷を走ったりすることがある。ゆっくりだが今の時期はとても気持ちよく走れる。朝走ったり、夕方走ったり、走る時間は休みの日によって違う。私以外にもジョギングやウォーキング、犬の散歩をしている方がたくさんいる。朝走ったときは、走りきった達成感があり、リフレッシュした1日が過ごせる。夕方走ったときは、走った後のビールが何とも言えない。仕事の疲れが取れ、気分が前向きになれるような感じがする。いつも走っているコースだと、多少の段差にも自然に足が上がり、薄暗くても躓くようなことは今のところない。

厚生労働省が「STOP!転倒災害プロジェクト2015」に取り組むことになった。労働災害の2割以上を転倒災害が占め、高齢労働者の転倒災害の割合が高くなっている。高齢者が転倒した場合、休業日数が長くなる傾向が見られ、労働力人口の高齢化が見込まれる中、事業場における転倒災害防止対策の徹底が求められている。

5月はえびの市の京町温泉マラソン大会に挑戦する。参加者は3km、5km、ハーフマラソンの3種目で約2500人、コカ・コーラのグリーンパークえびのをスタートし、真幸駅の手前を折り返すコースである。折り返す前の長い登り坂がちよっときついが、気負わずマイペースで走りたい。6月の転倒災害防止重点取組期間と田植えの準備に向けて、足腰のチェックをしておきたい。

(T)